

けんぼんちゃくしよくこくうぞうぼさつぞう 絹本着色虚空蔵菩薩像

平成5年3月10日 埼玉県指定有形文化財（絵画）

●八潮市大字八條 1763 番地（清勝院）

虚空蔵菩薩は、虚空蔵菩薩経などの密教に説かれる虚空の智慧や功德を蔵する仏として崇められている。この絹本着色虚空蔵菩薩像は、求聞持法（虚空蔵求聞持法の略で、無尽の記憶力を得るために虚空蔵菩薩を本尊として修練する修法）の本尊として、蓮華台座の上に座する虚空蔵菩薩像が絹地に着色されている。本紙の大きさは、縦が 86.0 センチ、横が 67.8 センチで、鎌倉時代末（14 世紀）に制作されたものと思われる。

多くの同種の画像が月輪や背景を茶地で表すのに対し、この図では月輪を白色、背景を白群色で彩色しており、求聞持法本来の伝統手法を保持している点が貴重である。



◎公開の有無：非公開

◎その他の文化財：清勝院山門（常時公開）

絹本着色理趣会曼荼羅図（非公開）

紙本着色不動明王二童子像（非公開）

木造不動明王立像（非公開）

◎交通案内

- ・八潮市コミュニティバス北ルート「和平橋」下車すぐ
- ・草加駅東口または八潮駅北口からバス（八潮団地行）「八潮団地」下車徒歩2分



本図は電子地形図 25000（国土地理院）を加工して作成したものです。